

# 喜茂別町橋梁長寿命化修繕計画



令和8年4月改訂

喜茂別町

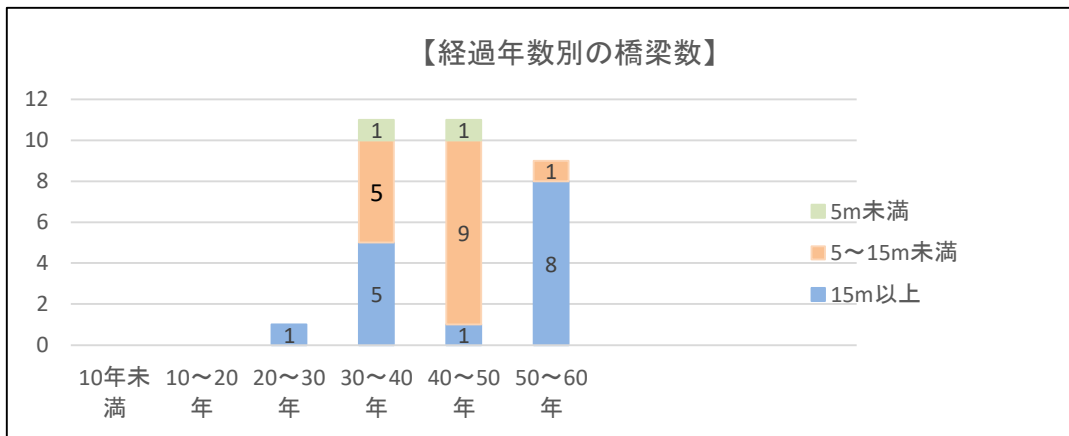
# 目次

1. 長寿命化修繕計画の背景と目的 .....	1
(1) 背景	
(2) 目的	
2. 長寿命化修繕計画の対象橋梁 .....	2
(1) 長寿命化修繕計画対象橋梁	
(2) 喜茂別町管理橋梁一覧	
3. 健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針 .....	3
(1) 健全度の把握の基本的な方針	
(2) 日常的な維持管理に関する基本的な方針	
4. 長寿命化及び修繕・架替えに係る費用の縮減に関する基本的な方針 .....	4
5. 対象橋梁ごとの概ねの次回の点検時期及び修繕内容・時期または架替え時期 .....	5
6. 長寿命化修繕計画による効果	
7. 新技術等の活用方針 .....	6
8. 費用縮減に関する具体的な方針	
(1) 新技術等の活用	
(2) 費用の縮減	
(3) 集約・撤去などによる費用の縮減	
9. 計画策定担当部署	

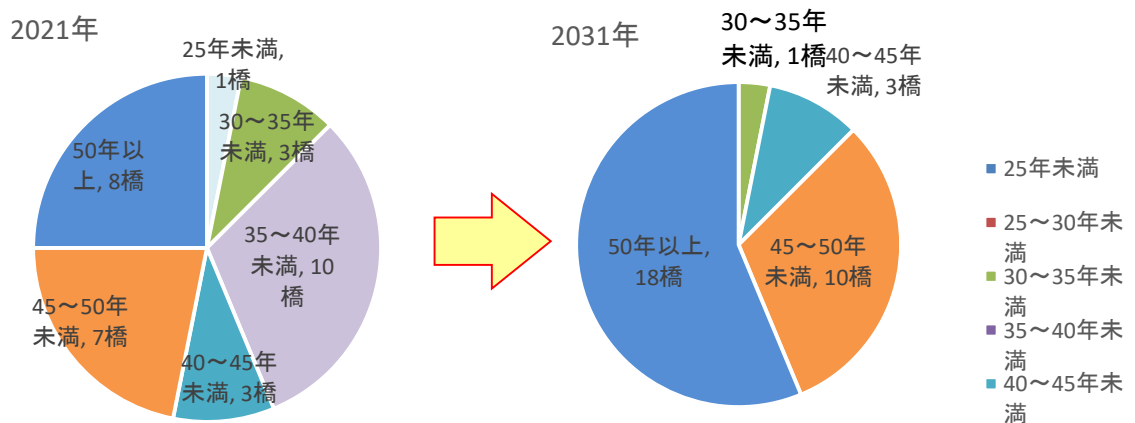
# 1. 長寿命化修繕計画の背景と目的

## (1) 背景

- ・喜茂別町が管理する橋梁は、高度成長期以降に建設された橋梁が多く、今後、急速に高齢化が進むことにより、架替えや補修に要する維持管理コストが膨大となることが予想されます。
- ・このような背景から、限られた財源の中で効率的に橋梁を維持していくために、より計画的な維持管理を行う取り組みが必要不可欠となります。
- ・喜茂別町が管理している橋梁は、令和3年度末で32橋架設されています。このうち、建設後50年を経過する橋梁は、全体の25%を占めており、さらに20年後の令和23年度には、97%に増加することになります。



【今後10年間における経過年数別橋梁割合の変化】



## (2) 目的

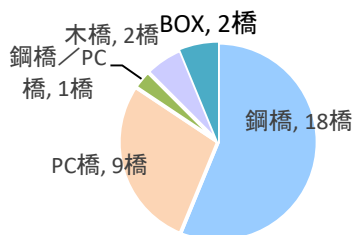
- ・損傷が大きくなってから対策を行う『事後保全』ではなく、定期的な点検により橋梁状態を把握し、損傷が大きくなるまでに予防的に補修を行う『予防保全』に転換し、橋梁の長寿命化と修繕に係る費用の縮減を図り、道路ネットワークの安全性・信頼性を確保することを目的としています。

## 2. 長寿命化修繕計画の対象橋梁

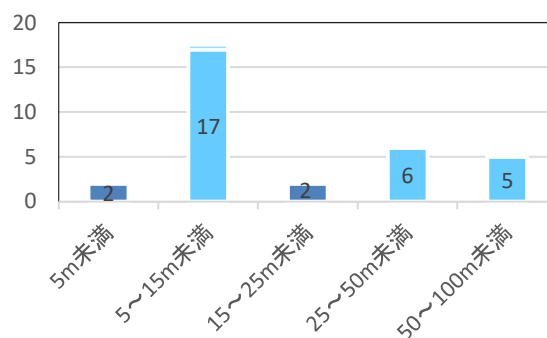
### (1) 長寿命化修繕計画対象橋梁

	1級路線	2級路線	その他級路線	合計
全管理橋梁数	7	10	15	32
うち計画の対象橋梁数	7	10	15	32
うち令和4年計画策定橋梁数	7	10	15	32

【橋種別橋梁数】



【橋長区分別橋梁数】



### (2) 喜茂別町管理橋梁一覧

橋造物の諸元								直近における点検結果 及び次回点検年度			対策内容	対策の着手 完了予定年度		対策に係る 全体概算事業費
橋梁名	路線名	架設年	橋長	幅員	橋梁の 種類	所在地	点検結果		次回点検年度	補修内容 (主な措置内容)	着手 年度	完了 年度	補修費用	
							年度	判定区分						
日鉄1号橋	日鉄線	1973	7.60	4.50	PC	宇福島	R4	II	R9					
香川1号橋	栄3号線	1980	5.60	7.00	PC	宇栄	R4	I	R9					
知来別2号橋	伏見中里線	1973	10.10	5.05	鋼	宇知来別	R3	II	R8					
花丘橋	花丘知来別線	1974	13.65	7.10	PC	宇花丘	R5	II	R10					
花丘3号橋	花丘1号線	1983	7.70	3.60	鋼	宇花丘	R3	I	R8					
花丘2号橋	花丘知来別線	1964	7.60	4.00	PC	宇花丘	R4	I	R9					
知来別4号橋	花丘知来別線	1975	5.50	4.00	BOX	宇知来別	R3	II	R8					
知来別3号橋	鈴川知来別線	1964	8.70	3.50	PC	宇知来別	R3	I	R8					
知来別5号橋	福里知来別線	1983	6.00	2.40	木	宇知来別	R3	I	R8					
目名橋	比羅岡1号線	1972	5.40	9.50	PC	宇比羅岡	R3	II	R8					
河田橋	中里1号線	1974	14.00	4.00	鋼	宇中里	R5	III	R10	【主桁】橋梁塗装工	2024	2025	18,600	
名取橋	中里2号線	1982	13.55	5.00	鋼	宇中里	R3	II	R8					
千葉の沢橋	一二三橋	1984	6.70	6.05	PC	宇双葉	R5	I	R10					
荘園1号橋	一二三橋	1978	2.40	4.00	BOX	宇荘園	R5	I	R10					
小出橋	共栄2号線	1988	8.40	6.50	PC	宇新園	R3	I	R8					
堤橋	共栄2号線	1964	5.00	3.00	PC	宇新園	R3	II	R8					
村界橋	共栄2号線	1983	5.00	4.00	PC	宇新園	R3	I	R8					
福島1号橋	福島1号線	1987	2.80	7.20	PC	宇福島	R4	I	R9					
金山1号橋	金山4号線	1978	9.40	6.50	PC	宇金山	R4	II	R9					
夙別農地開発橋	夙別1号線	1971	20.40	3.50	鋼	宇夙別	R3	II	R8					
知来別橋	伏見中里線	1970	46.60	4.00	鋼/RC	宇知来別	R4	II	R9	【支保】塗装塗替	2022	2022	22,500	
一二三橋	一二三橋線	1967	81.00	4.00	PC	宇中里	R5	III	R10	【支保】橋面防水工	2025	2026	60,000	
福島橋	福島1号線	1985	26.85	6.55	鋼	宇福島	R4	II	R9					
相川橋	相川1号線	1968	96.00	6.00	PC	宇相川	R3	I	R8					
喜茂別2号橋	喜町1号線	1984	59.00	8.00	鋼	宇喜茂別	R6	II	R10					
黒橋	黒橋線	1982	16.65	4.00	PC	宇川上	R4	II	R9					
夙別橋	夙別線	1971	81.10	4.00	鋼	宇夙別	R3	II	R8					
福夫橋	福島1号線	1987	31.00	6.50	鋼	宇福島	R4	II	R9					
栄橋	栄1号線	1984	42.70	5.55	鋼	宇栄	R4	II	R9					
山田橋	中里1号線	1973	88.50	3.00	鋼	宇中里	R5	II	R10					
白鳥橋	金山1号線	1983	39.50	3.00	PC	宇金山	R5	II	R10					
共栄橋	共栄1号線	1997	42.50	7.75	PC	宇新園	R5	II	R10					

### 3. 健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針

#### (1) 健全度の把握の基本的な方針

健全度の把握については、今後も定期的に点検を実施するとともに、橋梁の重要度などに応じて日常点検を実施し、橋梁の損傷を早期に把握します。

#### (2) 日常的な維持管理に関する基本的な方針

橋梁を良好な状態に保つため、日常的な維持管理として、パトロール、清掃などの実施に努めます。

### 4. 長寿命化及び修繕・架替えに係る費用の縮減に関する基本的な方針

健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針とともに、予防的な修繕等を実施することにより、修繕・架替えに係る費用の事業費の大規模化及び高コスト化を回避し、ライフサイクルコストの縮減を図ります。

詳細点検結果に基づく橋梁の健全度把握及び損傷状況に応じて橋梁長寿命化修繕計画を見直します。


・対策の優先順位の考え方

補修優先順位は、診断結果および維持管理区分より決定する。

#### 【維持管理区分の判定基準】

		決定根拠	管理上の意味
維持管理区分	A	市街地に架設している橋梁	積極的に予算を投入しても修繕を行なう重要な橋梁
	B	集落をつなぐ道路ネットワークを形成する橋梁 15m以上の橋梁	大きな損傷に至らないよう場合により修繕を行なう橋梁
	C	維持管理区分A・B以外の橋梁 耕作地等へ接続する橋梁	致命的な欠陥に至らないよう点検を基本とする橋梁

#### 【損傷度総合判定】

総合評価	損傷度	損傷程度の評価区分		一般的状況
		5段階評価	2段階評価	
 高    低	1	e	—	損傷が著しく、交通安全確保の支障となる恐れがある。【緊急対応の必要がある】
	2	d	有	損傷が大きく、詳細調査を実施し補修・補強の可否の検討を行う必要がある。【早期の補修が望まれる】
	3	c	—	損傷が認められ、追跡調査を行う必要がある。
	4	b	—	損傷が認められ、その程度を記録する必要がある。
	5	a	無	点検の結果から損傷は認められない。



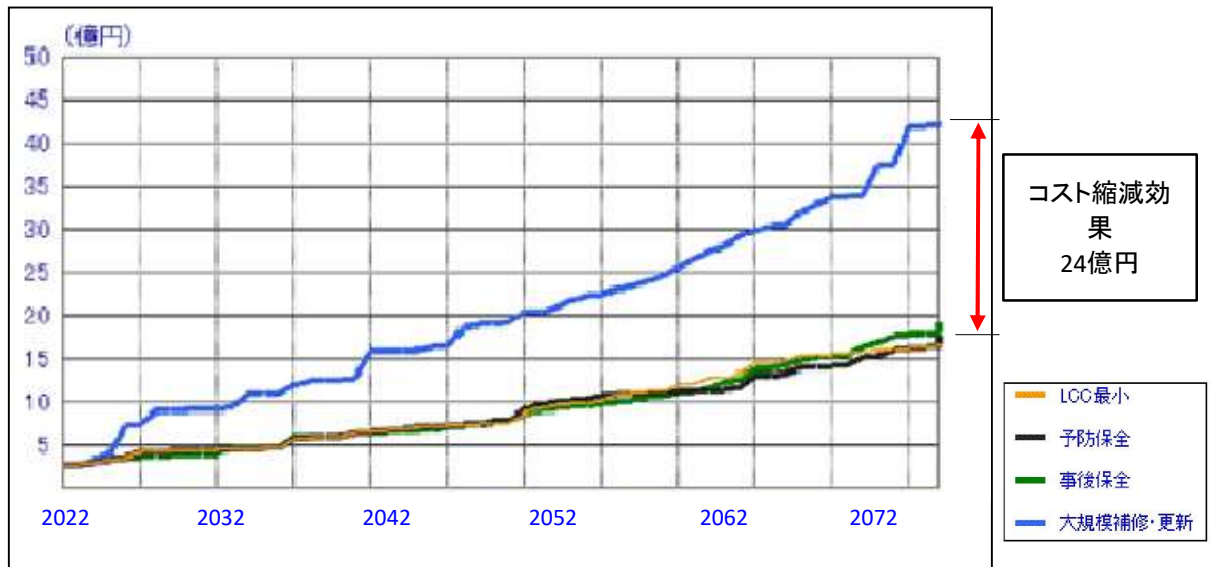
橋梁名	道路種別	路線名	橋長(m)	架設年度	供用年数	最新点検年次	対策の内容時期										No.2			
							2022 R4	2023 R6	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	2029 R11	2030 R12	2031 R13				
一二三橋 4214	1級	一二三線	81.00	1967	50	2012		【定期点検】	【設計】	【工事】	【定期点検】									
福島橋 4217	2級	福島1号線	26.85	1985	32	2017	【定期点検】				【定期点検】									
相川橋 4218	2級	相川1号線	96.00	1968	49	2021				【定期点検】										【定期点検】
喜茂別2号橋 4219	2級	幸町1号橋	59.00	1984	33	2015			【定期点検】				【定期点検】							
黒橋 4220	その他級	黒橋峠線	16.65	1982	35	2017	【定期点検】					【定期点検】								
尻別橋 4221	その他級	尻別線	81.10	1971	46	2021				【定期点検】										【定期点検】
信夫橋 4226	2級	福島1号線	31.00	1987	30	2017	【定期点検】					【定期点検】								
栄橋 4227	その他級	栄1号線	42.70	1984	33	2017	【定期点検】					【定期点検】								
山田橋 4228	その他級	中里1号線	88.50	1973	44	2018		【定期点検】					【定期点検】							
白鳥橋 4229	その他級	釜山1号線	39.50	1983	31	2018		【定期点検】					【定期点検】							
共栄橋 4230	2級	共栄1号橋	42.50	1997	17	2018		【定期点検】					【定期点検】							
今後の修繕・架替え事業費(百万円)							2780	740	363	3346	6516	750	1050	0	0	0	1150			

※本計画は、現状の健全度・予算計画に基づいて策定したものであり、今後の点検結果並びに予算の制約により変動が生じる可能性があります。

## 6. 長寿命化修繕計画による効果

検討の結果、予防保全を導入することで、修繕および架替えに要する経費については、今後60年間で42億円→18億円(▲24億円)となり、約5割の縮減が見込まれます。

なお、上記の費用は現時点での試算であり、今後の損傷状態の変化などによる計画の見直しにより、変動することが考えられます。



## 7. 新技術等の活用方針

従来技術と新技術を比較検討し、有効なものは積極的に活用していくことで、従来技術から新技術へと技術の転換を図り、定期点検の効率化や高度化、修繕費用の省力化や費用縮減に努めます。

## 8. 費用縮減に関する具体的な方針

### (1) 今後の老朽化対策に必要となる費用の縮減

- ア. 新技術等の活用し、定期点検におけるコストの縮減を目指します。
- イ. 修繕を必要とする橋梁の優先順位を設定し、維持管理に係るコストを縮減するとともに、予算の平準化を図ります。
- ウ. 平成28年度から、市町村橋梁点検一括発注業務により、複数市町村で一括で実施することで、費用の削減を図っております。

#### 【短期的な目標数値】

- ・令和10年度(3巡目点検期間)までに、2巡目点検(平成31年度から令和5年度まで)において橋梁点検車により点検を実施した橋梁について新技術等の活用を検討し、経済性を考慮し、次の新基準を考慮し点検費総額の約1割程度の120万円の縮減を目指します。

### (2) 集約・撤去などによる費用の縮減

- ア. 社会経済情勢や路線の利用状況の変化により、町道路線の精査が可能となる場合は、当該橋梁の集約・撤去を進め、コストの縮減を図ります。
- イ. 大規模改修や更新が必要となった場合は、重要度や橋梁諸条件を精査し、コストの縮減を目指します。

#### 【中長期的な目標数値】

本計画では、周辺環境や利用条件の変化、点検・修繕・更新等に要する中長期的な費用を考慮し、集約化・撤去について検討しました。

検討の結果、管理する橋梁2橋については、令和14年度以降に撤去することにより、点検費用を120万円の費用削減を目指します。

なお、今度の利用状況や迂回路の有無等、撤去による社会的影響を精査し、地域住民や関係機関との意見交換を行いつつ、慎重に検討を進めていくものとします。

## 9. 計画策定担当部署

計画策定担当部署

喜茂別町 建設課

■ 問い合わせ先

喜茂別町建設課

郵便番号 040-0292 虻田郡喜茂別町字喜茂別123番地

電話番号 0136-33-2211(代表) FAX番号 0136-33-3577